

北星学園大学

後援会だより

VOL.120

発行日 2015年3月13日
発行者 北星学園大学
後援会事務局
札幌市厚別区大谷地西2
丁目3番1号 〒004-8631
電話(011)891-2731
印刷(社)北海道リハビリ



多様性を尊重する社会へ

学 長 田村 信一



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、これまで卒業生を物心両面にわたって支えてこられた保護者の皆様、心よりお祝い申し上げます。

と身近なものになってきたように思えます。本学での勉学やボランティアを通じて多くの学生が、社会でお互いに助け合うことの大切さを学んだのではないのでしょうか。

ご承知のように今年の3月11日で東日本大震災から4年が経ちました。4年制学部卒業者は、この震災の直後に入学したことになります。

他方で広く世界を見ると、21世紀になつていゆるグローバルゼーションの進行が加速しつつあるように思えます。20世紀終盤にグローバルゼーションは、規制緩和と市場経済化を推し進め、国家の経済活動を縮小して民間活力を大きくしようとするものでした。

本学は早くから復興のためのボランティアに取り組み、4大生・短大生を含め200名以上のボランティアを継続的に送り出してきました。私

しかしながらそうした方向が結果を出したかという点、必ずしもそうとは言えないように思われます。私の専門は経済学の歴史ですが、すでに19世紀から多くの経済学者が経済発展の後に、資源と人口の増加が限界点を達し、資本や生産が純粋に増加しない「定常状態」が来ることを予測していました。

暖化にもなる天候異変によって洪水・雪害などが多発するようになり、我々の災害に対する意識もずいぶん

近年、地球環境の保護と資源の有限性からこうした「定常状態」が近くなつてい

むしろ年々高まっていることに驚いています。地震だけでなく、地球温暖化にもなる天候異変によって洪水・雪害などが多発するようになり、我々の災害に対する意識もずいぶん

からこうした「定常状態」が近くなつてい

半世紀を越えて

後援会会長 深澤 秀則



卒業生の皆さん、卒業おめでと

うございます。大谷地の原野に佇む、雪に囲まれたプレハブ校舎で、

1964年3月20日に大学の第1回卒業式が行われ、英文学科8名の学

生が卒業したのが、大学の卒業式の

始まりでした。以来、今年で半世紀

を越える卒業式の実施となります。

現在では、学生の学習、研究、サー

クル活動等に支障のないよう考慮

し、整備されたキャンパスの中で4

年間、2年間の学生生活を謳歌し、

多くの出会いや様々な思い出を胸に

社会へ旅立つ大学、短期大学部、大

学院を合わせて1000余名の卒業生を送り出す大規模な卒業式となり、第1回卒業式に参列した者としては言葉に表せない歴史の流れを感じ

ているのではないかと、と考える経済学者も多くなっています。そうした観点から見ると、グローバルゼーションは国境の壁を縮小してモノとヒトの交流が活発化する一方、経済成長の限界を認識させることに貢献しているかもしれません。グローバルゼーションの進展によって、経済成長だけでは人々の多様な生き方を学ぶ機会も多くなつたのではないかと思います。

これから卒業生の皆さんが活動する社会とは、どのような変化しつつある社会です。どうか頭を柔軟にして、各自が置かれた場所で、地球の人々が平和に共存できる環境をつくるために努力していただきたいと願っています。

さて今回は、卒業生の皆さんにお詫びしなければならぬことがあります。一つは新C館の新築工事のために、キャンパスと教室が手狭になり、皆さんの学修と学生生活にご不便をおかけしたことです。おかげさまで2015年2月末には完成し、4月の新学期から使用できるようになりました。卒業してからは是非見に来てください。

もう一つは、元朝日新聞記者の非常勤講師の雇用にかかわって本学に脅迫状が届き、卒業生だけでなく、

じ、感無量です。保護者の皆様にとつて、息子さんやお嬢さんが大学、短大部を卒業するということは、安堵、喜び、感激、期待を込めた感慨深いものであると思いますが、厳しい社会、経済状況の中、物心両面のサポート、大変ご苦勞様でした。また後援会活動に対して、ご支援とご理解を頂き、深く感謝申し上げます。

卒業生の皆さんは、4年間、2年間の学生生活の中で、様々な社会状況を体験し、見聞したことでしょう。2014年を振り返ってみても、世界に於いては、未だ終息の目処がつかない西アフリカを中心としたエボラ出血熱の流行、韓国の旅客船沈没、マレーシアの旅客機が墜落、行方不

明になった悲惨な海難事故や航空事故が起きましたが、女子教育の権利を求めて運動するパキスタンのマララさんが史上最年少でノーベル平和賞を受賞したことは、未来に光明をもたらすことでした。

また、日本国内においては、1年間の世相を表す漢字が毎年12月に発表され、20回目を迎える2014年の漢字は「税」となり、17年ぶりに消費税率が5%から8%へ引き上げられ、学生生活にも大きく影響したと思います。御嶽山噴火、広島豪雨による土砂崩れや土石流の発生など、改めて大きな教訓が残された予測できない自然災害の脅威、またS

TAP細胞に関する研究論文の真偽

をめぐって議論が巻き起こりました。

ていただきました。

厚別警察署とは日常的な巡回の他、センター入試、一般入試の時の警備体制について相談してきました。ご存知と思いますが、一般入試の直前、新たな脅迫状が届き、直ちに厚別警察署に被害届を出しました。厚別署は、試験場のある各所轄警察署とも連携し、入試前日の2月5日から入試終了の2月8日まで、特別の警戒態勢を取っていただき、入試を無事終えたところでございます。今年度の一般入試の志願者は大

学で昨年比12%、短大部で8%の増加となりました。厚別警察署は今後も日常的巡回を最大限の規模で行っていただけるのとありますが、本学も独自の警備の強化だけでなく、夜間学内に入れないようなゲート等の設置を含めて対応しようと考えています。また、新年度から危機管理委員会を大学レベルから学園レベルに移し、札幌弁護士会などのご協力も得ながら、体制を強化する予定です。

このように政府・警察・社会及び理事会の本学に対する支援は強化されており、我々としてもさらなる万全の態勢を組んで学生の安全を確保するつもりです。また、大学に対するご要望等がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

問題と相反するように、LEDを開発した3氏がノーベル物理学賞を授与されるといふ快挙等、国内外で皆さんの記憶にいつまでも残ることが起きました。

卒業生の皆さんは最前線で活躍することを期待されています。健康に留意することを第一に、与えられた責務を果たすよう、誠心誠意努力して下さい。

北星学園で培った他人を思い遣る気持ちは忘れることなく、人間性、社会性、国際性を備えた人間として、社会に貢献し、活躍することを願います。

卒業生の皆さんは最前線で活躍することを期待されています。健康に留意することを第一に、与えられた責務を果たすよう、誠心誠意努力して下さい。

北星学園で培った他人を思い遣る気持ちは忘れることなく、人間性、社会性、国際性を備えた人間として、社会に貢献し、活躍することを願います。

卒業生の皆さんは最前線で活躍することを期待されています。健康に留意することを第一に、与えられた責務を果たすよう、誠心誠意努力して下さい。

北星学園で培った他人を思い遣る気持ちは忘れることなく、人間性、社会性、国際性を備えた人間として、社会に貢献し、活躍することを願います。

卒業生の皆さんは最前線で活躍することを期待されています。健康に留意することを第一に、与えられた責務を果たすよう、誠心誠意努力して下さい。

卒業生の言葉

沢山の人に出会えたことへの感謝

経済学部 経済学科
相田 彩音

私はこの4年間で沢山の人に出会い、大変充実した学生生活を送ることができました。

学部の中や部活で知り合った友人、アルバイト先の仲間、先輩や後輩、そして先生方。とにかく人に恵まれた4年間

だったことを私は誇りに思います。私はバスケットボール部に所属しており、時にはチーム内でのトラブルに悩

むこともありましたが、その度に皆で話し合い、気持ちよくお互いにわかり合える居心地の良い場所を作り上げられていました。また、試合で結果が出せずに苦しむこともありましたが、チーム全員で最後まで諦めずにやり遂げたことは、社会に出てからの糧になると信じています。部活動での経験は私にとって一生の宝物です。

そして、もう一つの大きな出来事は就職活動です。私は公務員試験に挑戦するために約1年間、筆記試験の勉強と面接対策に全力を尽くしてきました。努力の甲斐あり、結果としては第1志望に合格することができましたが、周りの友人が次々と民間企業の内定を貰う中、焦りや不安な気持ちで一杯な時期もありまし

た。今になって振り返ると、私の人生の中でこんなにも多くの大切な人と出会えたことはなかったと思います。人に恵まれ、充実した学生生活を送れたことを、両親をはじめ沢山の人に感謝しています。



前列左が相田さん

チャンスに

恵まれた2年間

短期大学部 生活創造学科
宮本 亜美

北星学園大学短期大学部で過ごした2年間は、自分が想像していた以上にたくさん経験を積み、とても充実したものでありました。短大生活はあっという間だとよく言われますが、本当にそのとおりで、いつの間にか卒業を迎えたというのが正直な今の気持ちです。

1年目は新しい環境に戸惑うことが多くあり、レポート課題やプレゼンテーションなどこれまでにあまり経験したことのないような日々の連続で苦労しました。さらに企業訪問や学内企業

セミナーといった就職活動にも挑戦して、目まぐるしく時間が過ぎていったように感じます。2年目の今年も入学式の挨拶に始まり、学内で発刊されているstar boxに写真を掲載していただいたり、今年度から活動を開始したピアサポートという取り組みに参加したりと貴重な経験をさせていただきました。もともと人前で話すことが得意ではない私にとって、何千人という人の前に立つ入学式の挨拶は、想像もつかない未知の領域であり、ある意味冒険でもありました。しかし、会場でたくさんの先生方や職員の方々に声をかけていただいていた、緊張の中なんとかやり遂げることにできました。この経験

は確実に自信につながるものだったと心から思います。卒業を目前に控えてこれまでのことを振り返ったとき、私にとってこの2年間という学生生活は、多くのチャンスに恵まれたものだったと思います。このような経験を成し得たのも先生方や職員の方々の支えがなくてはならないです。本当にありがとうございました。



前列右から2番目が宮本さん

新しい挑戦

文学部 英文学科
阿部 太輔



後列左が阿部さん

ルを始めました。最初は、自分だけが上手くなれば良いという考えで練習にひたすら打ち込み、技術は上がっていききました。3年目になり部長になってからは、部活がどうすれば良くなるかを考え

ました。高校までの部活とは違い、部活の運営に関して、自分で考えて行動しなければならず、思った以上に大変で、辛い事もありました。そこで支えになったのが周りの方々です。失敗しても何も言わず自由にやらせてくれる同期、的確なアドバイスをくれる先輩方、日々刺激をくれる後輩たちに囲まれていました。そういう経験は今までにないもので、自分にとってかなり成長できました。結果として、女子の団体戦では優勝チームに僅差で2位となり、周りからの刺激が、自分のスキー技術の向上にも繋がって素人ながらモーグルの大会で入賞しました。モーグルのエアードは、コーク720やダブルヘリコプターなど世界で使われる技もできるようになりました。

新たに始めたスキーという競技は、技術向上だけではなく、自分の成長にも繋がりました。今回はスキーについて記述しましたが、大学ではひとつひとつが新たな挑戦の場でした。そういった経験を活かしてこれからの人生を思う存分楽しみ、これから先も常に新しい挑戦をしていこうと思います。

4年間で得たもの

社会福祉学部 福祉計数学科
稲生 宥

4年間の経験の中で特に印象に残っているものは、陸上競技と社会福祉士課程の実習でした。入学しすぐさま入った陸上競技部では、仲間にも環境にも恵まれ、毎日毎日、部室に入り浸っては仲間と遊び、部活中にはぎやかに練習をこなし、部活動は大学生活の中心でした。比較的自由な部活の中で、どうなりたいか、どう練習するか等、自分を見つめ直す機会を得ることが出来ました。現役を引退した後、小中学生を対象とした陸上ク

ラブのコーチとして活動しました。自分が学習したこと、今度は相手が分かるように伝えることの難しさ、伝わった時の喜びを感じることが出来ました。社会福祉士養成課程では、1、2年と社会福祉に関する制度や、歴史、技法を学びました。勉強し漠然と覚えていた知識が実習を行う中で次々と結びついていくのが感じられ、ますます福祉に興味を持つきっかけにもなりました。このような経験によって今の私は形作られ、やりたい仕事に就くことが出来たのだと思います。学生であると同時に、部活では部長であり、陸上クラブではコーチであり、実習ではお兄さんでもありました。部活以外にも、ゼミや他学部の友達、先生、更には学生支援課、医務室、警備員の方々まで多くの人と繋がりが持つことが出来ました。様々な自分を見つけ、大勢の方との繋がりの中で幸せな時間を過ごすことが出来ました。本当にお世話になりました。4年間ありがとうございました。



2列目右から2番目が稲生さん

2014年度 第2回後援会役員会開催

去る1月14日(水)、事務局も含め41名の参加で、札幌ガーデンパレスを会場に今年度2回目の後援会役員会が開催されました。

学長の挨拶の中では大学の近況報告があり、続いて例年同様、地区別父母懇談会の結果報告及び各種事業活動に関わる執行状況について報告説明がなされました。

まず、地区別父母懇談会の開催結果報告として、申込者の出席状況は昨年同様であったこと、2年次以上で2度以上出席(繰り返し出席率)の方は全体で70%となっており、地区別父母懇談会への関心が高くなっていることなどが報告されました。次に今年度の活動報告、予算の執行状況等について、事業が予定どおり進められていることが報告されました。

また、協議事項は「次年度地区別父母懇談会の実施計画について」となっており、審議の結果、承認されました。次年度の定期総会で提案、審議願うこととなります。後援会としては、今後も大学及び短期大学の発展に寄与すべく、活動をより充実させていきたいと考えております。

また、役員会終了後には別室にて懇親会が行われました。終始和やかな雰囲気が進められ、役員みなさま方の親睦を深める場となりました。



懇親会



役員会

2014年度就職状況

以下に示された就職内定先は、2月初旬時点のもので、3月の卒業時点ではもっと増えていることを期待しています。

現在、就職支援課では就職未決定の学生に対しまして、引き続き就職決定のための努力をしています。最後まで諦めることなく、それぞれの進路を切り拓くことができるよう親身に支援を続けていますので、ご父母の皆様におかれましてはご協力をお願い申し上げます。

(就職支援課)

2014年度就職内定先 (2月1日現在)

大 学

農林水産業

- 有限会社渡辺農場
- ホクレン農業協同組合連合会 (2名)
- 音更町農業協同組合
- きたみらい農業協同組合 (2名)
- 豊頃町農業協同組合
- ピンネ農業協同組合

建設業

- 株式会社北海道ロードサービス
- 株式会社竹原鉄工所
- 株式会社ロコスホーム
- JFE建材フェンス株式会社
- ミサワホーム北海道株式会社 (2名)
- 株式会社土屋ホーム
- スウェーデンハウス株式会社
- 北海道電気工事株式会社
- 株式会社北王
- 北海道消防機材株式会社
- 北ガスフレアスト南株式会社
- 株式会社Hand Made

製造業

- 株式会社やまだ屋
- 株式会社菊水 (2名)
- 西山製麺株式会社
- 六花亭製菓株式会社 (2名)
- 株式会社弁釜
- 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 (4名)
- 株式会社柳月 (2名)
- 株式会社きののや
- 株式会社ロイズコンフェクト
- 株式会社どんぐり (2名)
- 株式会社原田・ガトーフエスタハラダ
- 株式会社北海道日水
- トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社
- 株式会社シラカワ
- ヤマユナイテッドグループ
- 株式会社新宮商行
- 日本キャタピラー
- 株式会社銚路支部
- アヴィイ合同会社
- 日本地工株式会社
- 株式会社ホクアイ
- YKK AP株式会社
- 株式会社日立国際電気
- 株式会社共成
- 株式会社ダイナックス
- 株式会社日本除雪機製作所
- 株式会社ローレル
- ホクサン株式会社

新聞

- 株式会社十勝毎日新聞社

出版

- 株式会社プリプレス・センター

卸・小売業

- 株式会社トリドール (2名)
- 丸本本間水産株式会社
- 日本レストランシステム株式会社
- サポートエシマコーヒー株式会社 (2名)
- 大樹食材株式会社
- 株式会社テンフードサービス
- 株式会社ナシオ
- 丸果札幌青果株式会社
- 東日本アール株式会社
- 日本アクセス北海道株式会社
- 株式会社レパニーズ
- 株式会社なか卯
- タリスコーヒー・ジャパン株式会社
- 株式会社京都吉兆
- 北一ミート株式会社
- 株式会社丸千代山岡家
- 株式会社青木商店
- キリンビールマーケティング株式会社 (2名)
- 株式会社アイジーエー
- 青山商事株式会社 (2名)
- 株式会社レリアン
- 株式会社クレオン
- 株式会社ヤマダヤ
- 株式会社キャン
- 株式会社アングローバル
- 株式会社アパハウスインターナショナル
- 株式会社イセイミヤケ
- 株式会社エイ・ネット
- 株式会社リンク・セオリー・ジャパン
- 株式会社ビッキー
- エリーゼ食品株式会社
- 株式会社ライフアポプラ薬局
- 秋山興業株式会社 (3名)
- 株式会社ツルハ (5名)
- 株式会社丹波屋 (2名)
- 株式会社ほくやく (7名)
- 株式会社モロオ (2名)
- 株式会社サッポロドラッグストア (4名)
- 株式会社アインファーマシーズ (3名)
- 株式会社北海道健康企画
- 株式会社サエグサ薬品
- 株式会社サンドラッグプラス (3名)
- 日本イライリリー株式会社
- ヤマアグリジャパン株式会社
- 株式会社NKインターナショナル
- キヤノンシステムアンドサポート株式会社 (2名)
- 株式会社キムラ
- 株式会社コバヤシ
- 株式会社北海道クボタ (4名)

- トヨタ部品北海道共販株式会社 (4名)
- ホシザキ北海道株式会社
- リコージャパン株式会社 (2名)
- 株式会社ムトウ
- 株式会社守谷商会
- 株式会社ヨシダ
- 渡辺パイプ株式会社 (2名)
- 株式会社エミヤ
- 和商株式会社
- 株式会社竹山
- 株式会社デンコードー
- 岩崎電子株式会社
- 株式会社マック (4名)
- 株式会社ヨドバシカメラ
- 株式会社寺岡北海道
- 株式会社オーテック
- パナソニックホームエンジニアリング株式会社 (2名)
- 株式会社テレ・メーカー
- ノーステックテレコム株式会社
- 株式会社ニトリ
- 長谷川グループ(長谷川産業株式会社) (3名)
- 株式会社クワザワ
- 株式会社ニヘイ
- 日本仮設株式会社
- 株式会社ヤマチコーポレーション
- 北ガスジェネックス株式会社
- ホーマック株式会社
- 株式会社北一硝子 (2名)
- 株式会社エネサンス北海道
- 株式会社富士メガネ (5名)
- ダンロップタイヤ北海道株式会社 (2名)
- 株式会社ムラタ
- 株式会社アルベン
- 札幌第一興産株式会社
- アルビオン株式会社
- 日本ユニパック株式会社
- ハムレ株式会社
- 株式会社ジョイフルエーカー
- 辰巳屋興業株式会社
- 株式会社リアリアル
- 株式会社エービーシー・マート (2名)
- TOTO北海道販売株式会社
- 三菱電機環境システムズ株式会社 (2名)
- 株式会社フジテックス
- 株式会社サマンサタバサバザルリミテッド
- 株式会社オルゴール堂
- 株式会社エノコス (2名)
- 株式会社北海道クラウン (2名)
- 株式会社ヨシモト (2名)
- 株式会社エフ・ディ・シー・フレンズ
- 株式会社札幌株式会社
- 株式会社ノースフィール
- 株式会社トヨータイヤジャパン
- 株式会社ACN
- 太平石炭株式会社 (2名)

航空・運輸

- 株式会社ドリームスカイ名古屋
- 共通運送株式会社
- 全日本空輸株式会社 客室乗務員 (3名)
- 北海道西濃運輸株式会社
- 北海道旅客鉄道株式会社 (2名)
- 株式会社JALスカイ札幌
- 株式会社AIR DO (3名)
- ANA新千歳空港株式会社
- ホクレン運輸株式会社 (2名)
- エア・ウォーター物流株式会社
- 苫小牧埠頭株式会社 (2名)
- 東札幌日通運送株式会社
- 株式会社JALナビア

放送・通信

- 株式会社エフエム北海道
- 日本放送協会 室蘭放送局
- 株式会社USEN (2名)
- 旭川ガス株式会社

電気・ガス・水道

- 株式会社レックス
- 株式会社アドウェイズ
- 株式会社JSコーポレーション
- 総合研研株式会社 (4名)
- 北電興業株式会社 (2名)
- 株式会社北日本広告社
- 株式会社ディリー・インフォメーション北海道
- 株式会社リクルートライフスタイル

サービス一般

- 株式会社JALマイレージバンク
- 株式会社エラン (2名)
- 大和リース株式会社
- アンシャンテ
- 株式会社エンバイアー
- 片桐機械株式会社 (2名)
- 創和プロジェクト株式会社
- クローエータータイムメント株式会社
- 株式会社札幌北洋リース
- 北海道産株式会社 (2名)
- 有限会社三景スタジオ
- 株式会社マルベリー (2名)
- エア・ウォーター・ハローサポート株式会社

情報処理業

- 株式会社アイデンティティ
- 株式会社Provision
- 株式会社ユニットシステムエンジニアリング
- 北洋システム開発株式会社
- 株式会社オプティソリューション
- トランスコスモス株式会社
- 株式会社NTTデータ北海道
- ダイワボウ情報システム株式会社
- アイ・ティ・エス株式会社
- 株式会社マクサム
- 株式会社アシスト北海道 (2名)

百貨店・スーパー

- 米国三越株式会社
- マックスバリュ北海道株式会社 (3名)
- 株式会社セブンイレブン・ジャパン
- イオン北海道株式会社 (3名)
- 北雄ラッキー株式会社
- 株式会社ホクレン商事
- 生活協同組合コープさっぽろ (3名)
- 株式会社トライアルカンパニー

自動車販売

- 株式会社クレタ
- 北海道スバル株式会社 (2名)
- 札幌トヨタ自動車株式会社
- 札幌トヨペット株式会社
- ネットトヨタ札幌株式会社 (3名)
- トヨタカローラ札幌株式会社
- 北海道日野自動車株式会社
- 日産プリンス札幌販売株式会社
- 北海道日産自動車株式会社 (2名)
- 株式会社ホンダカーズ南札幌
- 株式会社キューユーホールディングス

金融業

- 農林中央金庫
- 株式会社北海道銀行 (4名)
- 株式会社北洋銀行 (3名)
- 帯広信用金庫
- 札幌信用金庫
- 札幌中央信用組合 (3名)
- 苫小牧信用金庫 (3名)
- 日本郵便株式会社 (6名)
- 株式会社シンププロジェクト (2名)
- 株式会社ソラスト(旧:日本医療事務センター)
- 株式会社キャスト (3名)
- 株式会社ペイロール

観光・興行・娯楽

- 株式会社旅工房
- 株式会社ソニア
- 株式会社星野リゾート・マネジメント
- 十勝信用組合 (2名)
- 近畿日本ツーリスト北海道株式会社 (2名)
- 野口観光株式会社 (2名)
- トップツアー株式会社
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌グランドホテル)
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌パークホテル)
- 名鉄観光サービス株式会社 (2名)
- 株式会社ジェイティービー北海道 (2名)
- 株式会社ダイナム
- 株式会社読売旅行
- 新和グループ
- 株式会社エイチ・アイ・エス (3名)
- 株式会社星野リゾート・トマム (3名)

医療・保健

- 社会医療法人 製鉄記念室蘭病院
- 医療法人社団 札幌優待館病院
- 医療法人 研成会 札幌鈴木病院
- 医療法人 徳洲会 札幌徳洲会病院
- 公益財団法人 北海道労働者医療協会 (3名)
- 北海道厚生農業協同組合連合会
- 医療法人 王子総合病院(事務職)

- 株式会社サンコーポレーション (2名)
- 株式会社じょうてつ
- 株式会社札幌副都心開発公社
- 住友不動産販売株式会社
- 副都心住宅販売株式会社
- 日本ハウスینگ株式会社 (2名)
- 日本グランデ株式会社
- スターツコーポレーション株式会社
- 株式会社ビッグ
- 株式会社真和エンタープライズ
- 三井不動産リアルティ札幌株式会社 (2名)

非営利団体

- 北海道市町村職員共済組合
- 公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会 (4名)
- 北海道土地開発公社
- 北海道国民健康保険団体連合会 (5名)
- 公益財団法人 北海道農業公社 (2名)
- 財団法人 札幌市交通事業振興公社
- 学校法人北星学園
- 学校法人啓学学園
- 学校法人希望学園
- 札幌医科大学
- 株式会社東京アカデミー
- 千歳科学技術大学
- 株式会社秀英予備校
- 国立高等専門学校機構 釧路工業高等専門学校
- 株式会社明光ネットワークジャパン(明光義塾)
- 学校法人北海道科学大学

教育

- アイトップス株式会社
- いしやま中央幼稚園
- 学校法人北星学園
- 学校法人啓学学園
- 練成会グループ

公務員

- 北海道地区国立大学法人 室蘭工業大学
- 航空管制官
- 自衛隊一般曹候補生
- 国家公務員(一般職)
- 中標津町職員(社会福祉士)
- 東神楽町職員
- 北海道職員(一般行政) (3名)
- 北海道職員(公立小中学校事務)
- 北海道職員(福祉コース)
- 札幌市職員(行政)
- 札幌市職員(福祉コース) (2名)
- 北海道警察官
- 札幌市消防吏員
- 函館市職員 (3名)
- 函館市消防職員
- 小樽市職員
- 旭川市職員(社会福祉士) (2名)
- 帯広市消防職員
- 北見市職員
- 若見沢市職員
- 苫小牧市職員
- 芦別市職員(社会福祉士)
- 江別市職員 (4名)
- 赤平市職員
- 千歳市職員
- 伊達市職員
- 日高町職員
- 長沼町職員
- 池田町職員
- 公立学校教員(北海道・札幌市) (5名)
- 公立学校教員(神楽川県)
- 公立学校教員(島根県)

その他

- 若手県土地改良事業団体連合会
- 豊浦町商工会
- 社会福祉施設関係
- 医療法人 大康会 函館市地域包括支援センターこん
- 医療法人 深仁会 札幌西門山病院
- 社会医療法人 康和会 札幌しらかば台病院
- 社会医療法人 友愛会 恵愛病院
- 医療法人社団 医修会 大川原脳神経外科病院
- 医療法人社団 旭川山泉会病院
- 医療法人 札幌山の病院
- IMSグループ(イムス札幌消化器中央総合病院)
- 社会福祉法人 北海道正会 北広島リハビリセンター
- 社会福祉法人 クビド・フェア
- 社会福祉法人 わらしべ会 札幌わらしべ園
- 社会福祉法人 緑ヶ丘療育園
- 社会福祉法人 札幌この実会
- 帯広福祉協会 知的障害者更生施設 愛灯学園
- 社会福祉法人 はるにの里
- 社会福祉法人 草の実会
- 社会福祉法人 愛敬園 知的障がい者通所施設 北愛館
- 社会福祉法人 明和会 ひあよしの
- 一般社団法人 恵育会
- 社会福祉法人 明和会
- 特別養護老人ホーム むさしの
- 社会福祉法人 北海道ハビニズ 特別養護老人ホーム
- 社会福祉法人 栄和会
- 社会福祉法人 合掌苑 総合介護福祉施設 合掌苑
- 医療法人 研成会 介護老人保健施設セージュ新ことに
- 医療法人社団 龍岡会
- メディカル・ケア・サービス株式会社
- 合同会社ペン具
- 社会福祉法人 児童養護施設 羊ヶ丘養護園 (2名)
- NPO法人 発達支援サポーターズ コンチェルト (2名)
- フェルネット株式会社(らくらグループ) (3名)
- 株式会社スタッフサービス・メディカル
- 社会福祉法人 北海道社会福祉事業団 (3名)
- 社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
- 株式会社アルムシステム
- 株式会社ランドネクス (2名)
- 社会福祉法人 ゆうゆう (3名)
- 長谷川ホールディングス株式会社

専門サービス業

- 北海道CIC研究所
- P・R・O行政書士法人
- 株式会社クリーク・アンド・リバー社
- 株式会社ディーケービー
- 佐藤幸幸ダンススクール
- 株式会社北海道日本ハムファイターズ
- 株式会社 ABC Cooking Studio
- リージョンス株式会社
- 株式会社マイナビ
- NTT北海道テレマート株式会社
- アースサポート株式会社 (2名)
- 三幸グループ (2名)
- 株式会社ティクアンドギヴ・ニーズ (3名)
- 日本郵便株式会社 (8名)
- 株式会社シンププロジェクト (2名)
- 株式会社ソラスト(旧:日本医療事務センター)
- 株式会社キャスト (3名)
- 株式会社ペイロール

観光・興行・娯楽

- 株式会社旅工房
- 株式会社ソニア
- 株式会社星野リゾート・マネジメント
- 十勝信用組合 (2名)
- 近畿日本ツーリスト北海道株式会社 (2名)
- 野口観光株式会社 (2名)
- トップツアー株式会社
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌グランドホテル)
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌パークホテル)
- 名鉄観光サービス株式会社 (2名)
- 株式会社ジェイティービー北海道 (2名)
- 株式会社ダイナム
- 株式会社読売旅行
- 新和グループ
- 株式会社エイチ・アイ・エス (3名)
- 株式会社星野リゾート・トマム (3名)

医療・保健

- 社会医療法人 製鉄記念室蘭病院
- 医療法人社団 札幌優待館病院
- 医療法人 研成会 札幌鈴木病院
- 医療法人 徳洲会 札幌徳洲会病院
- 公益財団法人 北海道労働者医療協会 (3名)
- 北海道厚生農業協同組合連合会
- 医療法人 王子総合病院(事務職)

短期大学部

農林水産業

- 北海道漁業協同組合連合会 (2名)
- ホクレン農業協同組合連合会 (6名)
- きたみらい農業協同組合
- しずない農業協同組合

建設業

- 宮坂建設工業株式会社 (2名)

製造業

- 株式会社FUWAMOCCHI COMPANY
- 株式会社きののや (2名)
- 株式会社ケイシイシイ
- 株式会社どんぐり
- 株式会社ワコール
- 日本メディカルプロダクツ株式会社
- トヨタ自動車北海道株式会社 (2名)
- 株式会社日本除雪機製作所
- シンセメック株式会社

卸・小売業

- 株式会社イオンイー・ハート
- 大樹食材株式会社
- 石屋商事株式会社
- 株式会社ユニクロ
- 株式会社キャン
- トリンプ・スタッフ・サービス株式会社
- 株式会社アズノウアズ
- 株式会社ツルハ
- 株式会社コハタ
- 株式会社ススケ
- カナボウ化粧品販売 株式会社 北海道地区本部
- 日本ニューホランド株式会社
- 札幌木材株式会社
- ダイアナ株式会社 (2名)

自動車販売

- 札幌トヨタ自動車株式会社
- 株式会社ススキ自販北海道
- 株式会社ホンダ四輪販売北海道 ホンダカーズ北海道

金融業

- 株式会社北海道銀行 (2名)
- 株式会社北洋銀行
- 帯広信用金庫
- 札幌信用金庫 (2名)
- 札幌中央信用組合
- 北海道労働金庫
- 北門信用金庫
- 十勝信用組合
- 株式会社みずほ銀行

保険業

- 明治安田生命保険相互会社

不動産業

- 株式会社タカラ

航空・運輸

- 全日本空輸株式会社
- ANA新千歳空港株式会社 (2名)
- スカイマーク株式会社

放送・通信

- 株式会社クリアーズ

情報処理業

- 株式会社デジック

専門サービス業

- 株式会社キャスト (5名)

観光・興行・娯楽

- ルートイングループ
- 札幌国際観光株式会社(センチュリーロイヤルホテル)
- 大和リゾート株式会社(ロイヤル札幌)
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌パークホテル) (2名)
- 株式会社グランビスタホテル&リゾート(札幌グランドホテル)
- 株式会社ジェイティービー北海道
- 株式会社札幌東急イン
- オーセントホテルズ株式会社
- 株式会社京阪アーバンシステムズ(ホテル京阪札幌) (2名)
- ソラレホテルズアンドリゾート株式会社
- セガサミーゴルフエンタテインメント株式会社
- 株式会社タスク(ANAホリデーイン札幌すすきの) (2名)
- ヒルトンセコビレッジ株式会社

医療・保健

- 株式会社ソラスト
- 北海道厚生農業協同組合連合会(遠軽厚生病院)
- 医療法人 徳洲会 徳洲宛なえぼ (2名)
- 小西歯科医院 (2名)
- 坂坂皮膚科
- 板橋グレース歯科医院

非営利団体

- 公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

教育

- グローバルアストロラインズ株式会社

公務員

- 陸上自衛隊自衛官候補生
- 幕別町職員
- 札幌市職員 学校事務

社会福祉施設関係

- 株式会社ニチケアバラス

